

本校で育てたい資質・能力

これからの社会の中でどのような力が必要であるかということについては、様々な角度、アプローチの仕方で多くの知見があふれているのが現状です。文部科学省は、これからの時代を見据えた教育の方向性を示し、学習指導要領において、資質・能力の育成を強調しています。これからは、何を記憶しているかではなく、何ができるようになるかが大切だと言っています。つまり、基礎的な知識は必要ですが、それ以上の知識量を増やすことは求めていないのです。自ら学んでいける力や意欲を伸ばすことが重要だと言っています。そこで、本校では、下記のような育てたい資質・能力を設定して、学校全体で取り組んでいます。



OECD Education 2030 プロジェクト	「変革を越えす力のあるコンピテンシー」・新たな価値を創造する力 ・対立やジレンマを克服する力 ・責任ある行動をとる力
学習指導要領等が目指す姿	「生きる力」 ・知識・技能 ・思考力・判断力・表現力等 ・学びに向かう力・人間性等
栃木県教育振興基本計画 2025	「とちぎに愛情と誇りを持ち 未来を描きともに 切り拓くことのできる 心豊かで たくましい人を育てます」
第3次日光市学校教育基本計画 日光市学校教育目標	「ふるさと日光を愛し、人や地域とつながり 活力ある未来を創造する児童生徒」 「生きる力を育む教育活動の充実」 ・確かな学力の育成 ・健やかな体の育成 ・豊かな心の育成
今市中・東原中学区 小中一貫教育方針	〈目指す児童像〉自ら課題をとらえ、友だちと協力しながら進んで学ぶ児童 ○知 ・学ぶことの必要性を感じ、自ら学習に取り組むことのできる力。 ・自らの考えを他者に正しく伝えることのできる力。 ○徳 ・友だちのよさを認め、互いに協力し合うことができる力。 ・学級や友だちのために進んで行動することのできる力。 ○体 ・積極的に体を動かし、運動の楽しさを感じるこことのできる力。 ・規則正しい生活を心がけ、実践することのできる力
学校教育目標	「豊かな心と知性を持ち、健康でやる気のある、 21世紀に生きる子ども育成」
本校で育てたい資質・能力	・コミュニケーション力 ・自尊感情、自己肯定感 ・自己指導能力